

情報漏洩対策シリーズ InterSafe デバイス管理セット

課題 重要データの持出し、こんなことはありませんか？



① 誰でも重要データが自由に持出せる

- 私物のUSBメモリを使用している
- CD、外付けHDDなどで持出している



情報漏洩



② 許可制にしているが運用に手間がかかる

- 持出し申請、承認の処理を紙で行っている
- 許可の度にデバイス制御を解除している



効率低下



③ どのようなデータが持ち出されているか不明

- 持出されているデータが確認できない
- 許可していないデータも持出されている

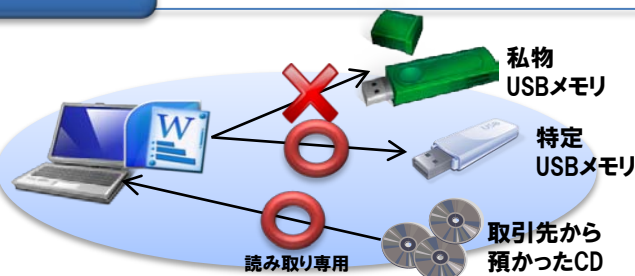


情報漏洩

解決

データの持出しを制御。持出す場合は、Webで申請。上長が承認した場合のみ持出し許可にすることが重要！

施策① 外部媒体へのコピーを制御



データの媒体へのコピーを制御し
持出しを制御

施策② ワークフローで承認後に書出し



持出す場合は、上長へWebで申請
承認後に書出し可能



デバイス制御

印刷・通信制御

利用USBメモリの制限



デバイス利用申請

ファイル利用申請

申請ファイルのアーカイブ

InterSafe DeviceControl(デバイス制御)

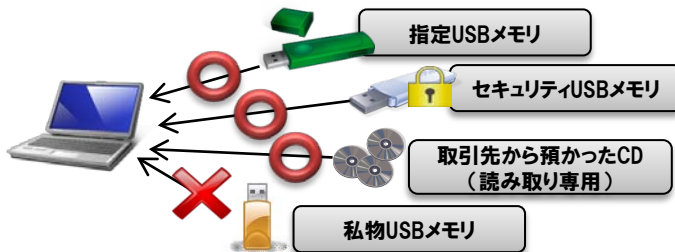
● 外部デバイスのアクセス制御

フロッピーディスク、リムーバブルディスク、CD、DVD、シリアルポートプリンタ、接続先IPアドレスの制御



読み取り専用

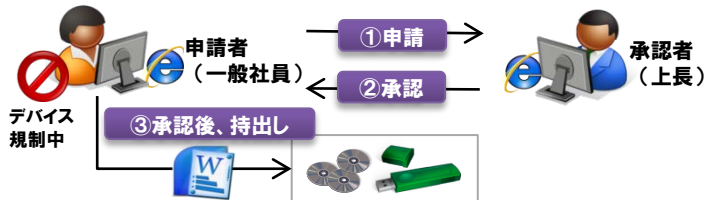
● 特定のUSBメモリのみ使用許可



InterSafe WorkFlow(Web型持出し申請・承認)

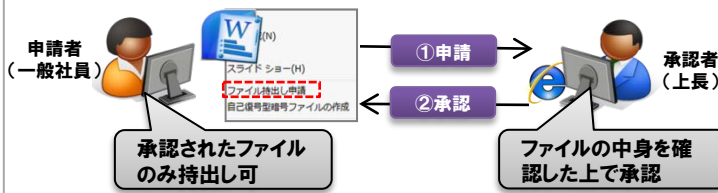
● 外部デバイス解除申請

InterSafe DeviceControlで制御されているデバイスの解除申請、承認をWebから行います。承認後にデバイスが一時的に解除されます。



● ファイル持出し申請

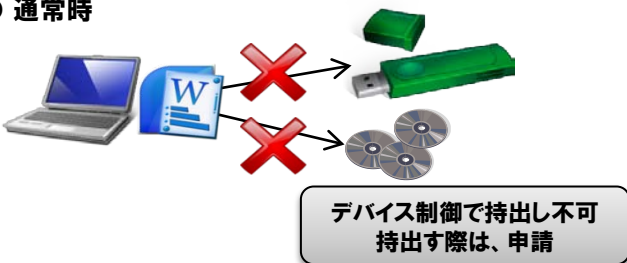
持出ししたいファイルを右クリックし、申請。上長は、ファイルの中身を確認した上で承認・却下の判断を行います。承認されたファイルのみ持出し可能です。



InterSafe DeviceControl + InterSafe WorkFlow (InterSafe デバイス管理セット)

デバイス制御で持ち出しを制限。持出す際は申請・承認後に可能なため、持出しデータの把握、管理が可能！！

● 通常時



● 持出し時



システム要件

	OS/アプリケーション	CPU	メモリ
サーバ	Windows Server 2003/2008, Standard/Enterprise, Edition Microsoft Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise	Intel Xeon3000系 2.6GHz相当 以上	2GB 以上 (4GB 以上推奨)
クライアントPC	Windows XP Professional SP3以降、Vista Business/Ultimate SP1以降、7 Professional/Ultimate (ブラウザ:Microsoft Internet Explorer 7.8) ※ インストーラによりMicrosoft .NET Framework v3.5が導入されます。	Pentium4 2.0GHz 以上	WinXP:512MB 以上 (1GB 以上推奨) WinVista/Win7:1GB 以上 (2GB 以上推奨)
SecureDeviceUltimate ホストPC/ゲストPC	上記クライアントPC要件に以下を加えたものが対象となります。 Microsoft Windows XP Home SP3以降 Microsoft Windows Vista Home Basic/Home Premium SP1以降 Microsoft Windows 7 Home Basic/Home Premium	Pentium4 2.0GHz 以上	WinXP:512MB 以上 (1GB 以上推奨) WinVista/Win7:1GB 以上 (2GB 以上推奨)

※ OSは日本語32bit版のみで、最新のサービスパックを推奨します。 ※ 上記記載はすべてのプログラムが問題なく動作することを保証するものではありません。
※ システム要件は予告なく変更する場合があります。ご購入の際には、ホームページより最新情報をご参照ください。

価格(一般ライセンス)

製品	製品に含まれる機能	価格(5ユーザー)	ユーザー単価	
単品製品	InterSafe DeviceControl	管理コンソール、デバイス制御	¥25,000	¥5,000
	InterSafe WorkFlow	管理コンソール、ワークフロー	¥15,000	¥3,000
	InterSafe SecureDevice Ultimate	管理コンソール、セキュアUSBメモリ作成	¥40,000	¥8,000
セット製品	InterSafe デバイス管理セット	管理コンソール、デバイス制御、ワークフロー	¥36,000	¥7,200
	InterSafe SD基本セット	管理コンソール、デバイス制御、セキュアUSBメモリ作成、セキュアポーター	¥58,500	¥11,700
	InterSafe SD管理セット	管理コンソール、デバイス制御、セキュアUSBメモリ作成、ワークフロー、セキュアポーター	¥68,000	¥13,600

※ 上記金額の他、製品価格の15%が年間保守費として初年度より発生いたします。アカデミック価格、ガバメント価格も用意しております。
※ セット製品ライセンスは、同時に同クライアント数購入する場合に適用可能です。購入済み製品に対して他の製品を後から追加購入する場合は適用となりません。

アルプスシステムインテグレーション株式会社

本社 〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町1-7 TEL:03-5499-8181
 東京営業所 〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町1-7 TEL:03-5499-8045
 古川営業所 〒989-6143 宮城県大崎市古川中里6-3-36 TEL:0229-23-7734
 仙台営業所 〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二日町3-10 グラン・シヤリオビル5F TEL:022-713-6951
 名古屋営業所 〒465-0095 愛知県名古屋市中区上社2-210 北村第2ビル4階 TEL:052-769-4446
 大阪営業所 〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14 TEL:06-6386-2673
 福岡営業所 〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南1-3-6 第3博多倍成ビル5階 TEL:092-483-1460
 http://www.alsi.co.jp/ Email ssg@alsi.co.jp

お問い合わせ、ご用命は下記へお申し付けください。

※ InterSafe SecureDeviceはアルプスシステム インテグレーション株式会社の登録商標です。
 ※ ALSI(アルシー)はアルプスシステム インテグレーション株式会社のコミュニケーションブランドです。